

令和2年度とよかわデジモニ第5回アンケート結果 「ごみの減量化に関するアンケート」

概要

■目的

市では、市民の健康で快適な生活の確保及び循環型社会の実現を目指した取り組みを実施しています。

今回、「ごみの減量化に関するアンケート」を実施し、より一層のごみの減量及び適正処理を図るための参考とします。

■アンケート対象者

令和2年度とよかわデジモニ モニター100人

■回答期間

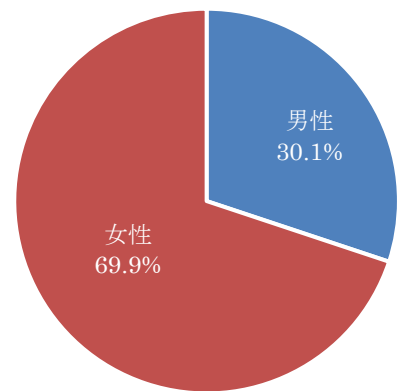
令和2年11月10日（火）から11月24日（火）まで

■回答者数（回答率）

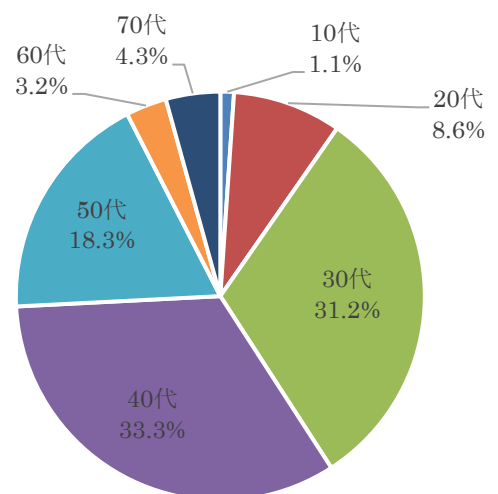
93人（93%）

■回答者の内訳

性別	回答数	%
男性	28	30.1
女性	65	69.9
合計	93	



年代	回答数	%
10代	1	1.1
20代	8	8.6
30代	29	31.2
40代	31	33.3
50代	17	18.3
60代	3	3.2
70代	4	4.3
合計	93	



※比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

担当課の総論

問1で「ごみの減量に関して、ごみを減らす工夫を何か実践していますか」という質問には、回答数が多い順で「ごみの減量への意識があり、ある程度は実践している」が58.1%、「いつも実践している」が19.4%、「ごみの減量への意識はあるが、ごみを減らす工夫はしていない」が16.1%、「特にごみへの関心はない」が6.5%と、多くの方がごみ減量への意識があり、工夫をしていました。

また問1で「いつも実践している」、「ごみの減量への意識があり、ある程度は実践している」と回答した72人の方のうち「実践されている工夫はどのようなことですか。」(問2)という質問には、多い順で「マイバッグを持参し、レジ袋等をもらわないようにしている」が64人、「詰め替え商品を買うようにしている」が54人、「生ごみを捨てる時、水をしっかり切っている」が44人でした。

一方、問1で「ごみの減量への意識はあるが、ごみを減らす工夫はしていない」、「特にごみへの関心はない」と回答した21人の方のうち、「ごみ減量に消極的な理由を教えてください。」(問3)という質問には、「分別等が面倒だから」、「価格や利便性等を優先するから」という回答が同数(7人)で最も多く、次いで「資源を保管しておく場所がないから」という回答が6人でした。

「雑がみを資源として出していますか」(問5)について、「資源として出している」が80.6%と高い回答率であり、ある程度の市民には周知されていると思われませんが、問5で「資源として出していない」と回答した18人の方のうち、「雑がみを資源として出していない理由を教えてください」(問6)という質問について、「どれが雑がみか分からないから(44.4%)」、「雑がみを資源として出せることを知らなかった(16.7%)」、「雑がみの出し方が分からないから(11.1%)」を合わせて72.2%と、雑がみの分別についてはまだまだ周知が必要であることが分かりました。

問11「市が提供するごみの減量や分別・出し方等の情報について、何を充実させる必要があると思いますか」という質問について、多い順に「資源と家庭ごみ収集カレンダー」が53人、「家庭ごみ減量分別の手引き」が43人、「広報とよかわ」が42人という結果でした。

問12で「ごみの減量化のために、どのような取り組みが重要だと思いますか」という質問には、「ごみ・資源の分別の徹底の啓発による市民意識の向上」が59.1%、「リユース家具の提供やフリーマーケット、バザー等の機会の充実」が38.7%、「ごみの減量やリサイクルに関する実施事例や情報の提供」が36.6%の順に高く、市民意識の向上につながる取り組みが重要であることが分かりました。

また、問14で、ごみ減量化に関して、多くのご意見をいただきました。

これらの意見を参考に、ごみの減量化、適正処理への取り組みを進めていきます。

清掃事業課

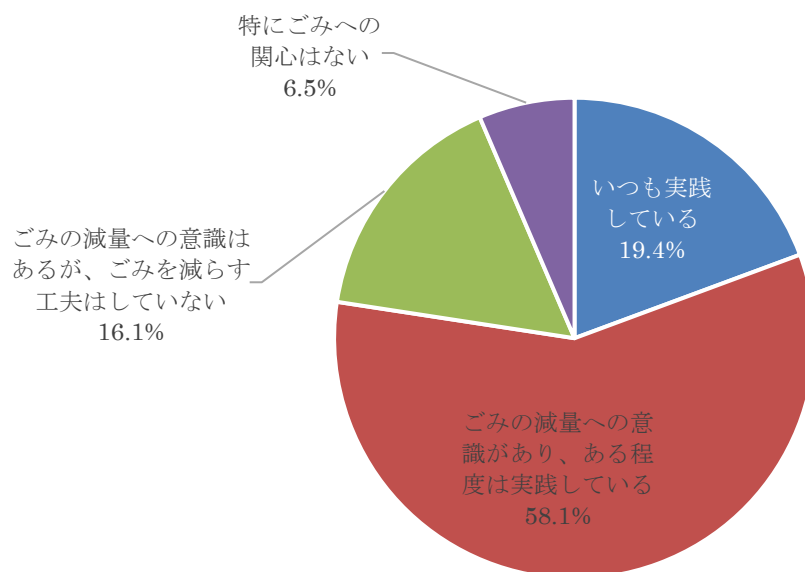
アンケート集計結果

※比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

※その他・自由意見については、原則ご記入いただいた原文のまま記載をしていますが表記誤りなどについては訂正し、アンケート内容と関係ない意見については掲載しない場合があります。

【1】ごみの減量に関して、ごみを減らす工夫を何か実践していますか(1つ選択)

項目	回答数	%
いつも実践している	18	19.4
ごみの減量への意識があり、ある程度は実践している	54	58.1
ごみの減量への意識はあるが、ごみを減らす工夫はしていない	15	16.1
特にごみへの関心はない	6	6.5
合計	93	

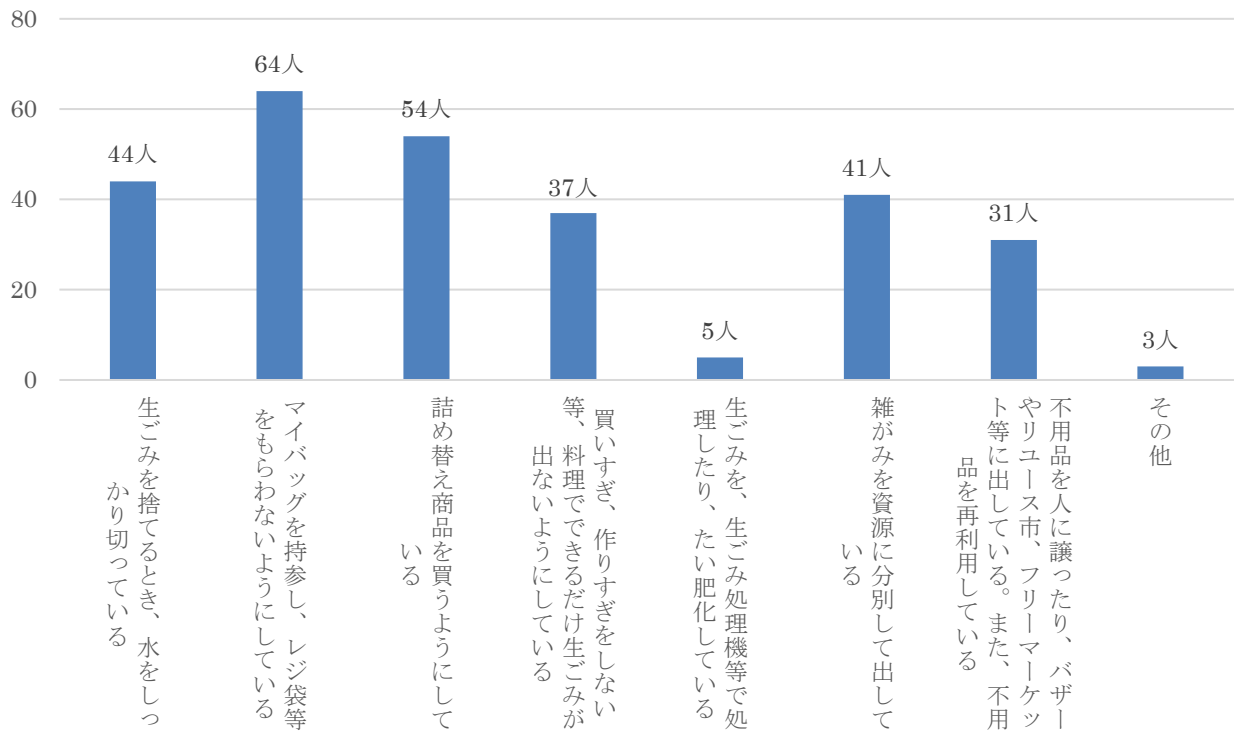


【2】問1で「いつも実践している」、「ごみの減量への意識があり、ある程度は実践している」と回答した方へお聞きします(対象 72 人)

実践されている工夫はどのようなことですか。(複数回答可)

※雑がみとは、包装紙や広告のような新聞、段ボール、紙パック以外の資源化可能な紙類のことをいいます

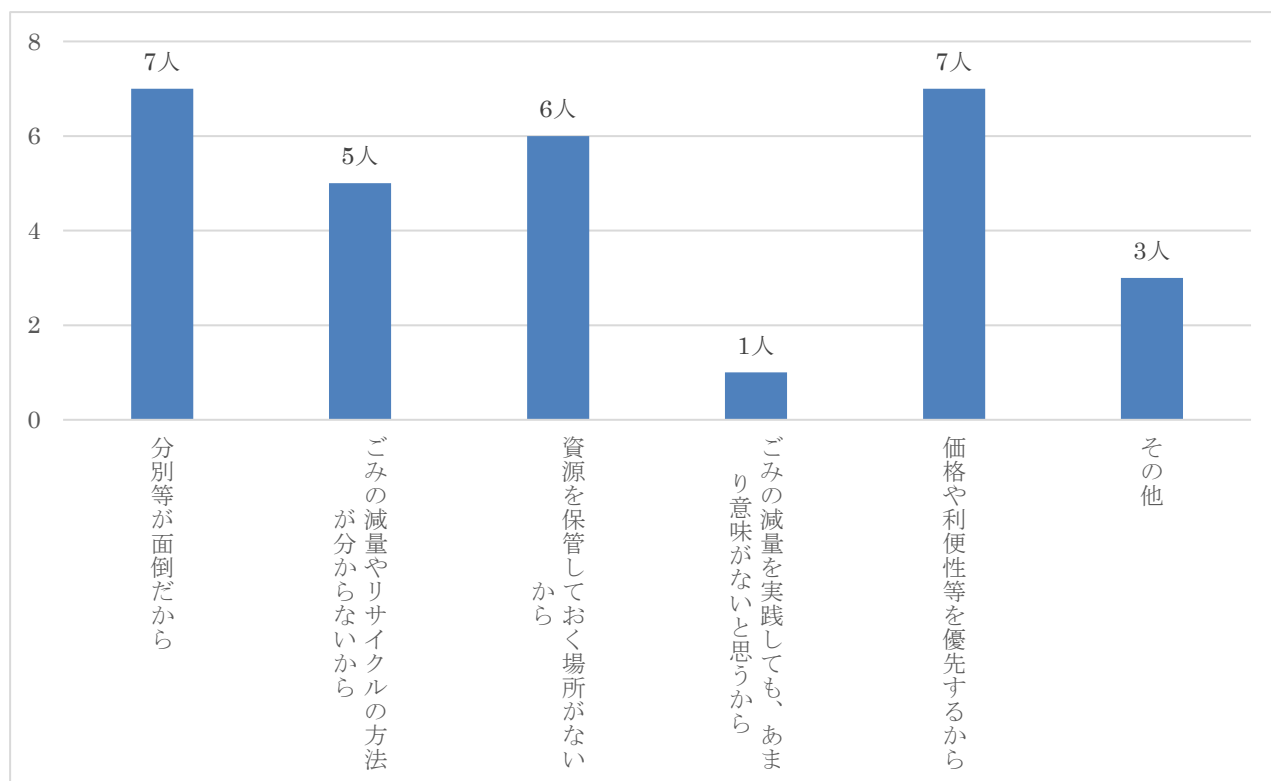
項目	回答数
生ごみを捨てる時、水をしっかり切っている	44
マイバッグを持参し、レジ袋等をもらわないようにしている	64
詰め替え商品を買うようにしている	54
買いすぎ、作りすぎをしない等、料理でできるだけ生ごみが出ないようにしている	37
生ごみを、生ごみ処理機等で処理したり、たい肥化している	5
雑がみを資源に分別して出している(※雑がみとは、包装紙や広告のような、新聞、段ボール、紙パック以外の資源化可能な紙類のことをいいます)	41
不用品を人に譲ったり、バザーやリユース市、フリーマーケット等に出している。また、不用品を再利用している	31
その他 ・包装などは簡易包装を希望している ・ペーパータオルを使うときはできるだけ1枚にしている ・街頭で配布している不要なチラシ等は、ゴミになるので興味がなければ受け取りを辞退している	3



【3】問1で「ごみの減量への意識はあるが、ごみを減らす工夫はしていない」、「特にごみへの関心はない」と回答した方へお聞きします(対象 21 人)

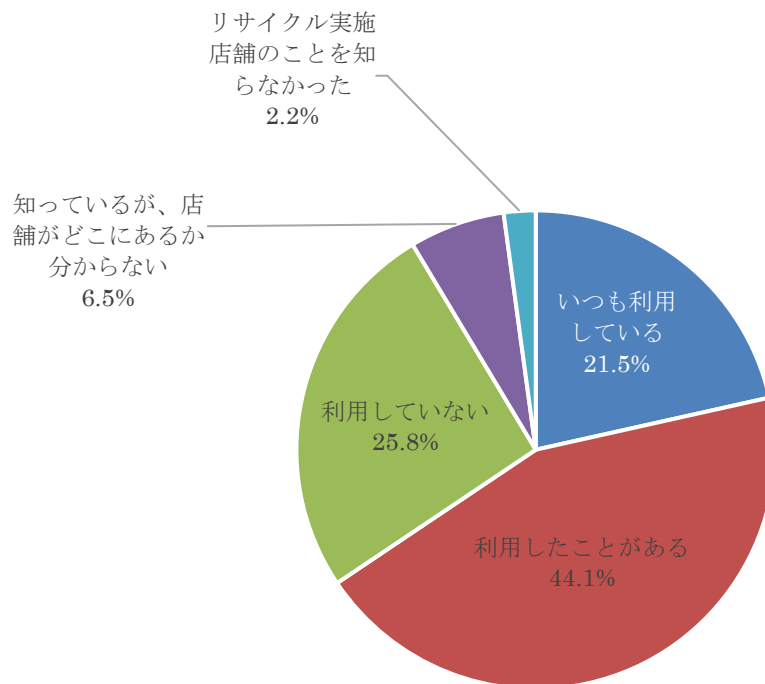
ごみ減量に消極的な理由を教えてください。(複数回答可)

項目	回答数
分別等が面倒だから	7
ごみの減量やリサイクルの方法が分からないから	5
資源を保管しておく場所がないから	6
ごみの減量を実践しても、あまり意味がないと思うから	1
価格や利便性等を優先するから	7
その他 ・分別できるものはやっているけどこれ以上何をしたら減らす努力なのか見当が付かなかった ・家族にその意識を共有するのが難しい ・自分が出すゴミが多いと感じないため	3



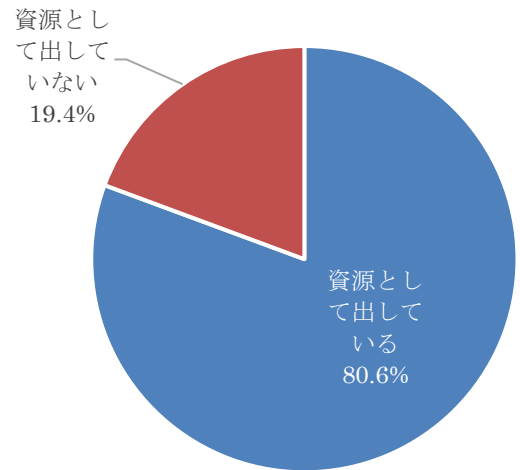
【4】資源の排出について、市内のスーパーやホームセンター等では、店頭や敷地内に資源の回収ボックスを設置し、店頭回収しているリサイクル実施店舗があります。市の資源収集以外でこうした店舗があることを知っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
いつも利用している	20	21.5
利用したことがある	41	44.1
利用していない	24	25.8
知っているが、店舗がどこにあるか分からない	6	6.5
リサイクル実施店舗のことを知らなかった	2	2.2
合計	93	



【5】雑がみを資源として出していますか(1つ選択)

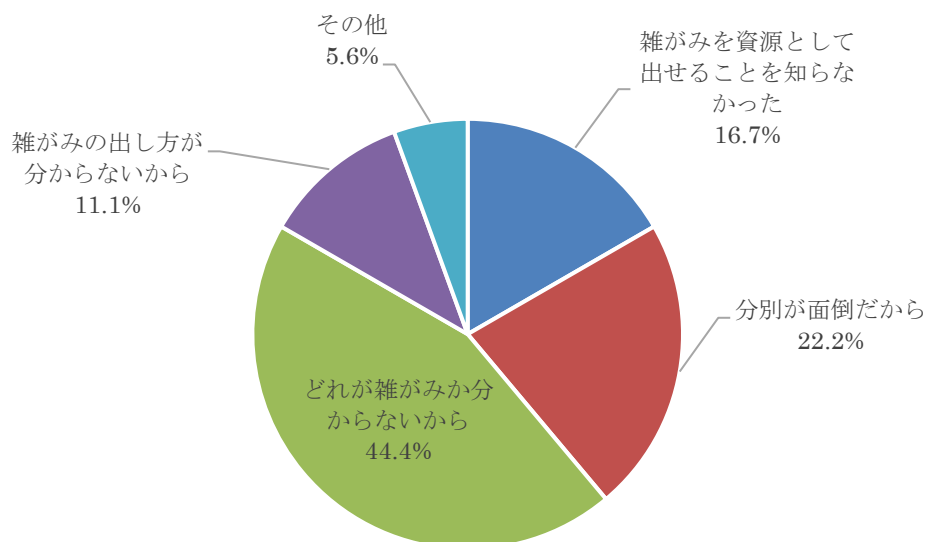
項目	回答数	%
資源として出している	75	80.6
資源として出していない	18	19.4
その他	0	0
合計	93	



【6】問5で「資源として出していない」と回答した方へお聞きします(対象 18 人)

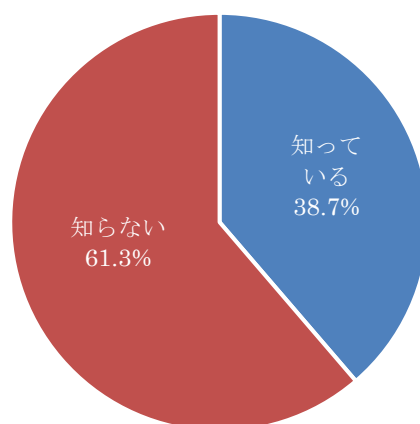
雑がみを資源として出していない理由を教えてください(1つ選択)

項目	回答数	%
雑がみを資源として出せることを知らなかった	3	16.7
分別が面倒だから	4	22.2
どれが雑がみか分からないから	8	44.4
雑がみの出し方が分からないから	2	11.1
その他 ・他で再利用している	1	5.6



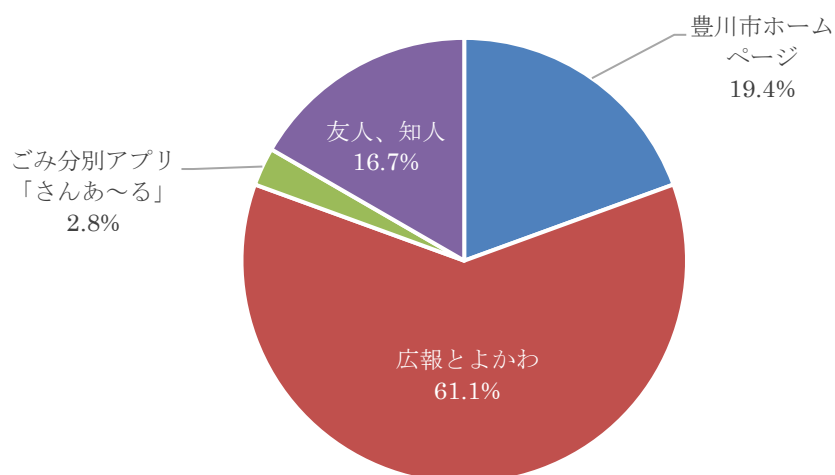
【7】市では「電動式生ごみ処理機」や「生ごみ減量容器 豊川キエーロ」を購入した場合、補助金の交付をしています。この制度を知っていますか(1つ選択)

項目	回答数	%
知っている	36	38.7
知らない	57	61.3
合計	93	



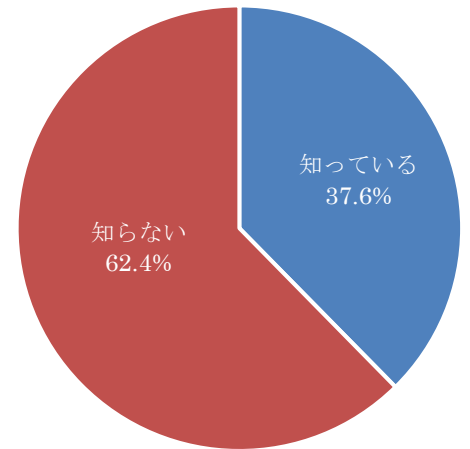
【8】問7で「知っている」と回答した方へお聞きします(対象 36 人)
何でこの制度をお知りになりましたか(1つ選択)

項目	回答数	%
豊川市ホームページ	7	19.4
広報とよかわ	22	61.1
ごみ分別アプリ「さんあ〜る」	1	2.8
友人、知人	6	16.7
その他	0	0
合計	36	



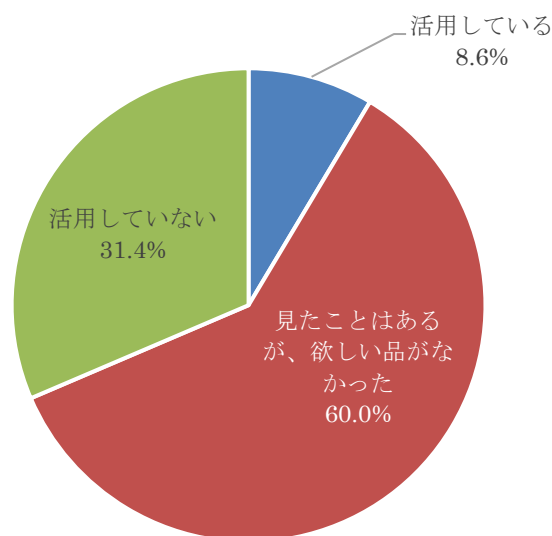
【9】市では、毎月リサイクル情報誌「月刊クルクル」を発行し、不用品情報やリユース家具の情報を提供しています。「月刊クルクル」を知っていますか(1つ選択)

項目	回答数	%
知っている	35	37.6
知らない	58	62.4
合計	93	



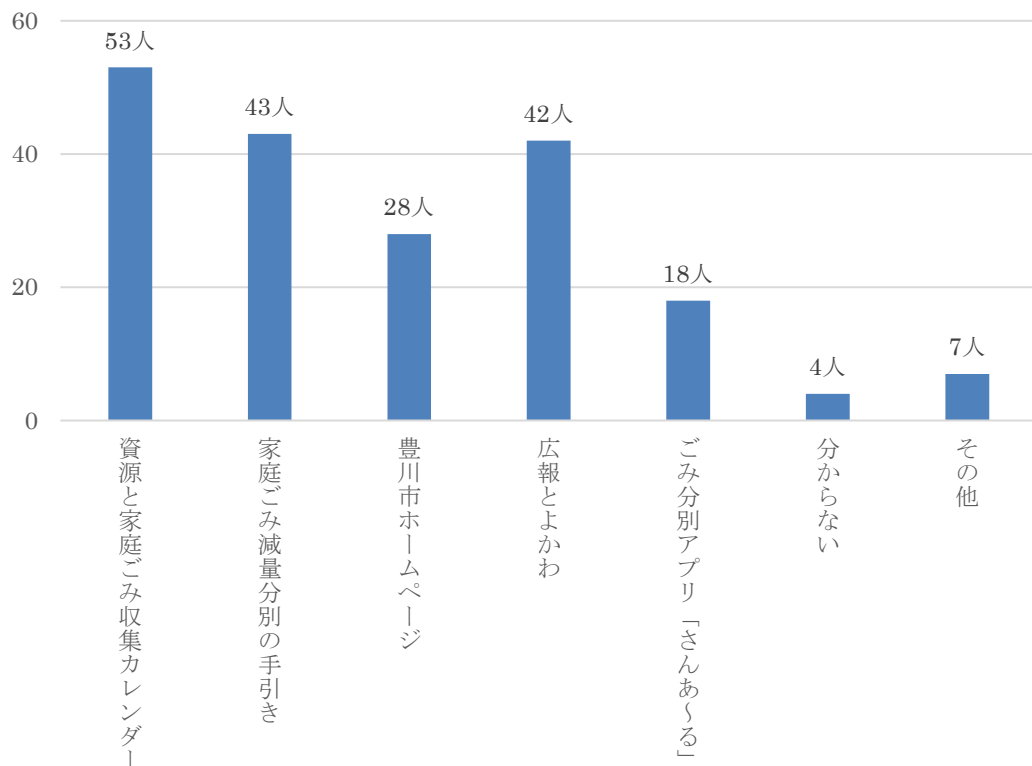
【10】問9で「知っている」と回答した方へお聞きします(対象 35人)
月刊クルクルを活用していますか(1つ選択)

項目	回答数	%
活用している	3	8.6
見たことはあるが、欲しい品がなかった	21	60.0
活用していない	11	31.4
合計	35	



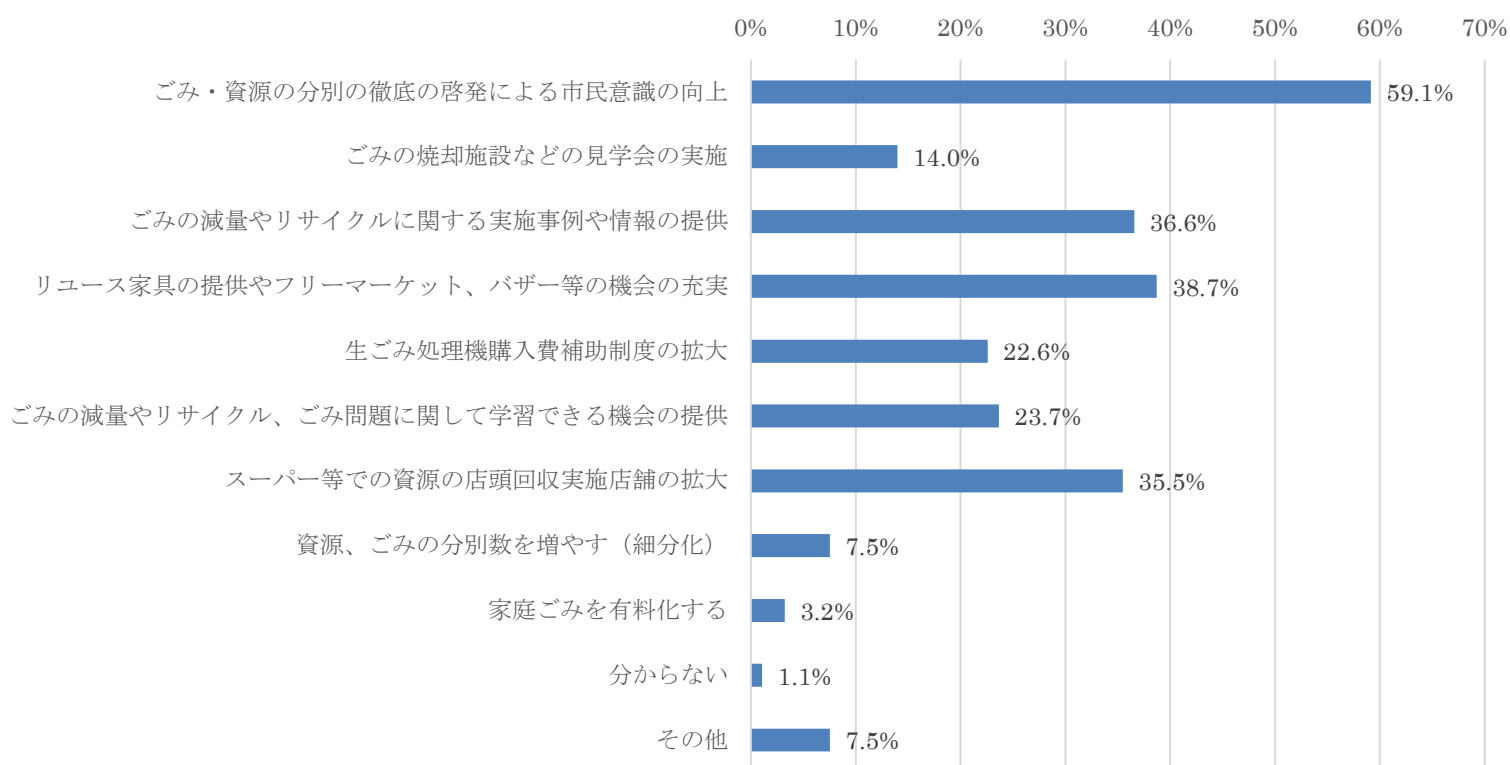
【11】市が提供するごみの減量や分別・出し方等の情報について、何を充実させる必要があると思いますか(複数回答可)

項目	回答数
資源と家庭ごみ収集カレンダー	53
家庭ごみ減量分別の手引き	43
豊川市ホームページ	28
広報とよかわ	42
ごみ分別アプリ「さんあ〜る」	18
分からない	4
その他 <ul style="list-style-type: none"> ・地域のコミュニティや学校などでの講習会や出張勉強会などを開催していく ・ゴミ出しの簡易化、自由度を高める ・ジモティーを使う ・転入してきた方への周知 ・豊川市の SNS ・町内会の回覧での周知など ・市民の地域での意識を変えないことには変わらないと思います 	7



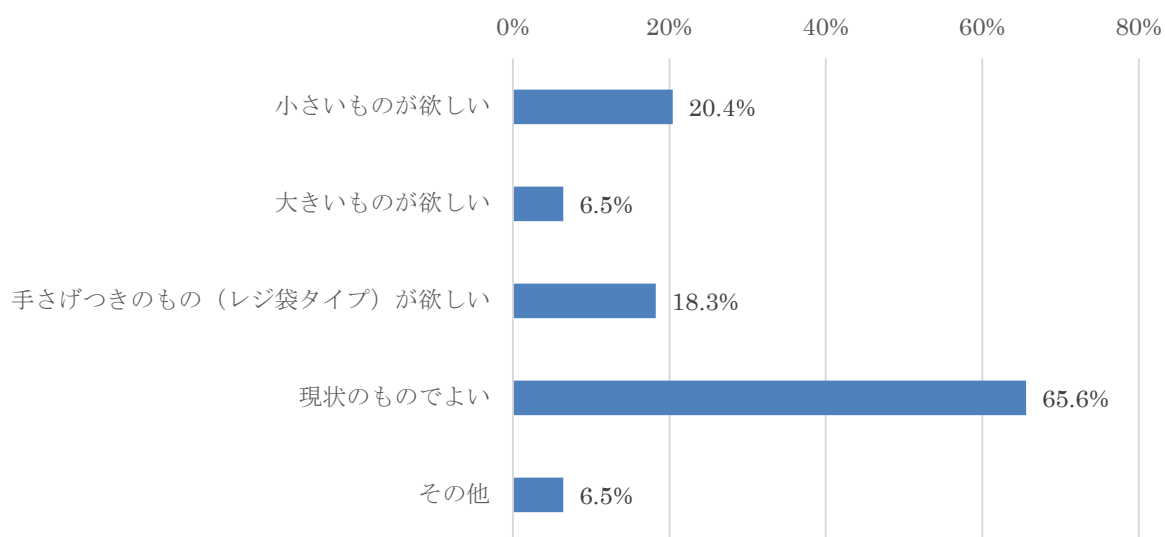
【12】ごみの減量化のために、どのような取り組みが重要だと思いますか(3つまで選択可)

項目	回答数	%
ごみ・資源の分別の徹底の啓発による市民意識の向上	55	59.1
ごみの焼却施設などの見学会の実施	13	14.0
ごみの減量やリサイクルに関する実施事例や情報の提供	34	36.6
リユース家具の提供やフリーマーケット、バザー等の機会の充実	36	38.7
生ごみ処理機購入費補助制度の拡大	21	22.6
ごみの減量やリサイクル、ごみ問題に関して学習できる機会の提供	22	23.7
スーパー等での資源の店頭回収実施店舗の拡大	33	35.5
資源、ごみの分別数を増やす(細分化)	7	7.5
家庭ごみを有料化する	3	3.2
分からない	1	1.1
その他 ・無料で引き取っている粗大ゴミの利用できるもの、簡単な修理で利用できるものをオークションし、売り上げを市の税収にする。よって、粗大ゴミを減らすことができる ・そもそも包装類が多すぎる ・個人的にはゴミとなりそうな物を買ひ控えたいが過剰なパッケージ、使い捨ての容器など、海外の状況を見てもそもそもゴミとなる物を便利だからと出し過ぎる ・資源の回収の際の特典(割引、ポイント) ・ゴミが増えることによるデメリットと減量化によるメリットが何か理解してもらおう ・物を売る側が無駄な包装をやめる ・ゴミがどの程度問題になっているかを取り上げる	7	7.5



【13】市の指定ごみ袋制度について、大きさや形状についてどう思いますか(複数選択可)

項目	回答数	%
小さいものが欲しい	19	20.4
大きいものが欲しい	6	6.5
手さげつきのもの(レジ袋タイプ)が欲しい	17	18.3
現状のものでよい	61	65.6
その他 ・縛るところがあるものが欲しい ・そもそもレジ袋を有料化したのは現実的にどうだろうか？自身の場合各ゴミ箱などの個々の収集に使用しそれらを赤い市指定のゴミ袋に集めて捨てるがレジ袋がないので最近はこの個別収集用のレジ袋？を新たに購入している、この様な使い方をされている方も多かったのでは？結果レジ袋？のゴミ化に拍車がかかっているのでは？ ・燃えないゴミの小さい袋 ・燃えないゴミの袋(透明)の小型もあるとうれしい。大型は袋がもったいない。自宅で保管のが危ないガラスや割れ茶碗などのとき ・夏期は頻繁に出したいので(悪臭)小さくて安価なものが欲しい ・スーパーでの有料の袋を指定ゴミ袋にして欲しい	6	6.5



【14】ごみの減量化に関して、市や事業者への要望やご意見等がありましたらご記入ください

指定ゴミ袋を1袋50円にする。すると、市民はゴミの量を減らしたくなり、白トレーや雑紙を資源ゴミに出すよう変化するから
マイボトルを持参すると安くなるとか、エコに対して取り組んでいる店舗など一覧で紹介してほしい
剪定ゴミ、雑草はもえるごみではなく堆肥化ゴミとして分別したい
ただ減量しろ！だけでは意識の向上につながらないと思います
簡易包装、簡易梱包の推進
資源ゴミの日に雑がみを出している人が少ないので知らない人のためにも広報などを使って知ってほしい
牛乳パックの洗って乾かしてがたいへん
過剰包装はやめて、最低限にして欲しい
色付の発泡トレイも回収の対象にしてほしい
紙類などはメモ紙として使っています
資源ゴミを毎週回収しているので、小学校、中学校の資源回収は不要である
肉のバックをやめて真空の袋にいれる
地域の学校へ資源としてだしやすい環境
遠鉄スーパーは資源ごみの種類が多くてありがたいです
クルクルに掲載されているものを豊川市役所でも受け取れるようにしてほしいです
市や事業者の苦労談や要望事項等を広報とよかわなどに掲載してゴミ問題を訴えてほしい
ゴミ収集所に出してはいけない物をだしていたり、曜日が違うのにだしていたりする人が多い
リサイクルでポイント還元などが受けられる場所を増やしてほしい
豊橋市のようにゴミ種別の細分化はしないで欲しい、以前住んでいたが市民の事を考えない回収方法で2度と豊橋市には住みたくない
ごみ減量の必要性をもっと説明して欲しいです
実家がある自治体ではプラスチックもリサイクルしているのでリサイクルできるものを増やしてはどうか
資源ごみの回収場所を増やして欲しい。学校とか保育園とか
個人的には隔週の危険物など勘違いで“出しそびれる”事が多く面倒くさくなって分別が雑になる事もある、このあたり何とかならないか？粗大ごみに限らずいつでも持ち込む事で捨てられるシステムが出来ない物か？
粗大ごみ(家具、ベッド等)を格安で引き取ってくれると嬉しい
ゴミカレンダーの例を細かく書いてあるとわかりやすい
ゴミ出しの曜日が少ない、特に資源ゴミ
物の簡易包装の啓発
豊橋市はゴミ袋のサイズが沢山あるので使いわけて便利なので豊川市もそうして欲しいです
地域差があることですが、引っ越した先のゴミの出し方と分別があまりに杜撰な人がいるため驚きました
燃えるゴミ、燃えないゴミ、資源などの大まかな3つでも、そのうちのどれに当てはまるか分からない物も多数あるので、もっとこのゴミはこちらのゴミになりますよという紹介種類を増やして欲しい

今までの分別が徹底できてから細分化の方向に行けると良いと思う
もっと積極的に取り組んで欲しいです
小さい頃から意識するような教育が大事だと思います。家庭での教育も大切ですが外部からの指摘や刺激はさらに響くと思います
市でお洒落なマイバックを配ってほしい
なぜ減量しないといけないのか？そもそもする必要はあるのか？減量することで市や市民にどんなメリットがあるのか理解する必要があると思います。住民税が安くなる？他の市のサービスに費用を回せる？ゴミ袋が安くなる？など
ペーパーレスの推進
スチール缶、空き瓶もスーパーやドラッグストアで回収してもらえるとうれしい
ボタン電池、リチウム電池、インクカートリッジ、タイヤなどもゴミ収集してほしい。超高齢化社会で、一人暮らしの高齢者は回収所や店舗までなかなか行けない
お金をかけ性能のいいゴミ処理施設にし、現状の回収方法を維持して欲しい。そのためにはゴミ回収の有料化も構わない
粗大ゴミを有料にすると不法投棄が増えるかもしれないが、捨てる時のことも考えて購入するように意識が変わるのではないか
ゴミ捨て場は、自治体で決められた場所ではなくどこでもよいようにして欲しい(切実)
生ゴミの処理機の補助額の増額
生ゴミの上手な処理法の啓発
不燃ゴミの袋のサイズに関しては、小さめのものを要望します
以前も清掃課に相談している件ですが、自治会にも連絡していただいたけれど近所の人ゴミ漁りが無くならない。どんなに他の方たちも綺麗に仕分けてあっても、縛ってあるものをわざわざ解いて中身をチェックしている。それがあって、資源ゴミも生ゴミに混ぜて出すしかなくなっている(それでも生ゴミの方も袋が透けているので中身をチェックされて漁り出されている)
細分化の例を知りたい
豊川市が他市町村と比べてごみの減量化が進んでいるかなど教えてほしい
節約やもったいないの精神で使い捨てや不要な物を買わないようにし、ゴミが極力少ない社会を望みます
豊川市のゴミ回収の種類や回数には満足しており豊川市に住んで良かった点として周囲の人に言う理由にもなっている
色つきプラスチックトレイもリサイクルに回してほしい
外国人グループが資源ゴミのうち特に燃えないゴミの鉄製品や家電を必ず収集日には軽トラで周り、全て盗んでいく